

第4回 阪神東部(猪名川流域圏)地域総合治水推進協議会
議事概要

事項	第4回阪神東部(猪名川流域圏)地域 総合治水推進協議会	出席者	14名(随行者・事務局除く)
日時	平成30年2月13日(火) 14:00～16:00	場所	尼崎商工会議所 701会議室
内容	1 開会 2 報告 阪神東部(猪名川流域圏)地域総合治水推進協議会設置要綱の改正について 3 議事 (1)阪神東部(猪名川流域圏)地域総合治水推進計画の見直しについて (2)これまでの取り組みについて ・河川対策の効果検証 ・尼崎市の減災対策にかかる地域の防災力向上に関する取組 ・兵庫県立尼崎小田高等学校における防災・減災に関する取組 4 意見交換 5 その他 ・神戸地方気象台からの情報提供 6 閉会		
資料	・議事次第 ・出席者名簿及び配席図 ・資料1 阪神東部(猪名川流域圏)地域総合治水推進協議会設置要綱 ・資料2 阪神東部(猪名川流域圏)地域総合治水推進計画の見直しについて ・資料3 阪神東部(猪名川流域圏)地域総合治水推進計画(変更案) ・資料4 フォローアップシート ・資料5 事例紹介(効果検証) ・資料6 神戸地方気象台からの情報提供 (参考)阪神東部(猪名川流域圏)地域総合治水推進計画 パンフレット (参考)みんなでとりくもう!「総合治水」水害から命と暮らしをまもるために		

1 開会

- ・阪神北県民局長より、開会の挨拶。
- ・事務局より、委員を紹介。

2 報告

- ・事務局より、資料1により「阪神東部(猪名川流域圏)地域総合治水推進協議会設置要綱」の改正を説明。

3 議事

(1) 阪神東部(猪名川流域圏)地域総合治水推進計画の見直しについて

- ・事務局より、資料2「阪神東部(猪名川流域圏)地域総合治水推進計画の見直しについて」を説明。
- ・事務局より、資料3「阪神東部(猪名川流域圏)地域総合治水推進計画(変更案)」を説明。
- ・事務局より、資料4「フォローアップシート」で取組の進捗状況を説明。

(2) これまでの取り組みについて

- ・宝塚土木事務所河川砂防課より、資料 5-1「河川対策の効果検証」を説明。
- ・尼崎市より、資料 5-2「尼崎市の減災対策にかかる地域の防災力向上に関する取組」を説明。
- ・事務局より、資料 5-3「兵庫県立尼崎小田高等学校における防災・減災に関する取組」を説明。

4 意見交換

(県民委員)

旧来の住民が住まいの地域は台風時には消防団が水防活動していますが、新しく開発された住宅地では、住民が水防活動を実施するという意識が低いです。他の地域で住民の水防意識を向上させるためにどのような活動をされていますか。

(事務局)

猪名川町域のニュータウンは高台に位置しており、猪名川の氾濫による危険性が低い地域です。しかしながら、土砂災害の危険性が高い地域であり、県では土砂災害特別警戒区域の法指定を進めているところで、住民に危険性を正しく認識していただくために、公民館等でオープンハウス形式の説明会を開催するなど、意識啓発に努めています。

水害に対する意識啓発としては、県では宝塚の高校や猪名川町の小学校等に出向き、防災に関する出前講座を実施しています。先程尼崎市さんから紹介がありましたが、高校生が先生になって小学生に教えることで、親の世代にも広がるなど、幅広い年齢層に対する啓発活動、地道な活動が大事であると考えております。

(県民委員)

資料3の P75～79 に「ひょうご防災リーダー講座」に行政が力を入れておられるということを知りました。一方、資料 5-2 の P11 には、避難所設営訓練や災害図上訓練などに「防災士」が参加したとあります。

地域の方々の理解のしやすさや、行政が何を養成しようとしているかが明確になるように、さらに地域総合推進計画との整合性から「防災リーダー」という表現に統一されてはいかがでしょうか。

(尼崎市)

尼崎市は兵庫県防災士会と協定締結をしており、平常時から防災教育を支援していただき、災害時には避難所運営等にご協力いただくなど、防災士会とのつながりがございます。

尼崎小田高等学校の取り組みについては、学校側の要請や活動スケジュールより、つながりのある防災士会の方々に参加していただいております。

なお、地域の防災訓練には、ひょうご防災リーダーの卒業生の方に情報提供し、訓練にご参加いただけるように案内等をさせていただきます。

(県民委員)

川西市内の銀橋付近には奇岩等のいろんな岩があり、眺めの良い河川景観となっております。この河川景観にどのように配慮して、河川整備を実施されるのでしょうか。

(事務局)

西行ゆかりの景勝地であり、岩の景観が非常に重要であると認識しております。川幅を広げることが困難なことから、目標流量を安全に流すためには河床掘削が必要となります。

河床掘削にあたって、従来のように真っ平らな川底にするのではなく、岩の自然な凹凸を生かすような施工を考えており、また、瀬や淵を保全するなど、できる限り河川景観に配慮した工事を実施しようと考えております。

(県民委員)

最明寺川の寺畑前川合流点から下流の加茂橋までの区間では、土砂が堆積しているが10年近く河床掘削していません。河床掘削を実施する基準のようなものがあるのか教えてください。

(事務局)

河積断面の3割以上堆積している箇所を目安にしていますが、それ以外の箇所でも必要性の高いところは、予算の範囲内で土砂を撤去しているところです。ご指摘の箇所にもどの程度土砂が溜まっているか等、市からの情報も含めて、必要があれば都度予算を確保して対処していきたいと考えております。

(会長)

資料3の阪神東部(猪名川流域圏)地域総合治水推進計画については、原案のとおり承認することとし、委員はこれを了承した。

5 その他

神戸地方気象台より、資料6「神戸地方気象台からの情報提供」として今年度実施した防災気象情報の改善について説明。

別紙

第4回 阪神東部（猪名川流域圏）地域総合治水推進協議会 出席者名簿

(順不同、敬称略)

区分	所属	職名	氏名
学識経験者	神戸大学 教授		大石 哲
国	近畿地方整備局 猪名川河川事務所	事務所長	山口 崇
	神戸地方気象台	台長	山口 俊一
兵庫県	阪神北県民局	局長	村上 元伸
	阪神南県民センター 西宮土木事務所 武庫川対策室	室長	川崎 正信
市町	尼崎市 都市整備局 土木部 河港課	課長	柴田 俊樹
	伊丹市 市長付参事 (危機管理担当)		松浦 実
	宝塚市 危機管理室	室長	総谷 圭史
	川西市みどり土木部	部長	酒本 恭聖
	猪名川町 まちづくり部 建設課	課長	堂本 朗
県民	宝塚市第5地区民生児童委員協議会	会長	福住 美壽
	川西市加茂小学校区コミュニティ推進協議会	会長	白崎 邦男
	猪名川町自治会長連絡協議会	会長	仲間 享三
関係団体	独立行政法人水資源機構一庫ダム管理所	所長代理	林 直良

議事録確定署名人

会長：神戸大学 教授

大石 哲

阪神北県民局長

村上 元伸